

受診に際してのご案内

- 直近予約の方には事前送付物を送付できないため、こちらの案内をお読みいただき、ご受診お願いいたします。
- 当日は受付時に問診票の入力等がございますので、予約時間の15分前にお越しください
ますよう、ご協力をお願いいたします。
- 問診表のご案内がメールにて届いている方は事前に入力を済ませていただくよう
ご協力をお願いいたします。
- 予約時間にお越しただけない場合、検査をご受診いただけない場合がございます。
- 12：00予約の方は11:45までに受付にお越しください。
- やむを得ず、予約キャンセルの場合は築地健診プラザまでご連絡くださいますよう
ご協力をお願いいたします。
築地健診プラザ ☎03-6264-2260
予約センター ☎0570-056-123

- ①現在治療中の方または投薬を受けている方は、主治医にご相談ください。
- ②便潜血検査対象の場合、当日健診時間内で採取できるようでしたら1本はお預かり可能です。
健診時間内で採取できない場合はキャンセルとなりますのでご了承ください。
※痔疾患の方、生理中の方は採取できません。
- ③コンタクトレンズ（ハード・カラー・ディファイン・サークルコンタクト含む）
を装着されている方は眼底検査時にはずしていただくことがありますので、
必ずコンタクトケースをご持参ください。
- ④健診前日の夕食はアルコール類を避けて午後9時までに済ませ、健診当日は
朝食をとらないでください。
胃部X線検査・胃内視鏡検査・腹部超音波検査をご予約の方は、
当日受付2時間前までにコップ1杯（200cc）程度のお水またはお茶をお飲みになり、
その後は水分を摂らないでください。
※労働安全衛生法に基づく健康診断として実施する場合の血糖検査は、
「食直後の採血（3、5時間未満）は避ける」となっています。
- ⑤高血圧・心臓病・安定剤などのお薬を服用の方は受付3時間前までに服用してください。
- ⑥糖尿病内服・インスリンは服用・投与せずにお越しください。

がん検診の注意事項

【胃内視鏡検査】

- ・経口検査のみ、また局所麻酔（キシロカイン）のみになり、鎮静剤を使用しての
施術は行っておりません。キシロカイン使用の経験がない方には使用いたしません。
麻酔なしでの検査となる可能性がございます。
- ・高血圧、心臓病、安定剤を服用の方は受付3時間前までに服用してください。
糖尿病の内服・インスリンは服用・投与せずにお越しください。
- ・服薬の有無にかかわらず、当日の血圧が収縮期180mmHg または拡張期110mmHg以上の場合、
検査はできません。
- ・妊娠中、妊娠の可能性のある方は受診できません。また、授乳中の方は検査終了後8時間の
断乳が必要となります。
- ・薬のアレルギーや当日の体調に異常のある方は事前に申し出てください。
医師の判断により検査を見合わせる場合がございます。
- ・検査後1時間は飲食できません。
- ・11：30と12：00枠にご予約された方の胃内視鏡検査は13：00以降の実施となります。
- ・8：30～10：30予約の内視鏡検査をお申込みされた方は受付時間の15分前までに
受付へお越しください。
- ・キャンセルや受付時間に遅れる場合は、お手数ですが当健診プラザまでご連絡ください。
※ほか、医師の判断により検査を見合わせる場合がございます。

【胃部X線検査】

下記の方は胃部X線検査を実施できない可能性があります

- ・服薬の有無にかかわらず当日の血圧が収縮期180mmHg または拡張期110mmHg以上の場合。
- ・バリウム検査で気分が悪くなったりアレルギー症状（じんましん・かゆみ等）を起こしたことがある。
- ・腸閉塞（腸捻転）、またはイレウスと診断されたことがある。
- ・持病（心不全などの心疾患や腎疾患）で水分制限を受けているが、主治医の許可を得ていない。
- ・炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎やクローン病など）や憩室炎の治療中だが、主治医の許可を得ていない。
- ・大腸ポリープの内視鏡的切除術を2ヶ月以内に実施しているが、主治医の許可を得ていない。
- ・1年以内に手術（内視鏡的手術を含む）を実施したが、主治医の許可を得ていない。
- ・排便が3日以上ない。またはバリウム検査後、排泄に3日以上かかり苦労したことがある。
- ・糖尿病の治療中であり、今朝、治療薬（インスリン・経口血糖降下剤）を使用した。
- ・日頃から食事や飲水が気管に入り込み、「むせ」や「咳き込み」がある。
- ・体重が120kg以上ある。

※ほか、医師の判断により検査を見合わせる場合がございます。

【マンモグラフィ検査】

①下記の方はマンモグラフィ検査は実施できません

- ・妊娠中、妊娠の可能性のある方
- ・授乳中の方、断乳後6ヶ月以内の方
- ・豊胸手術をされている方
- ・ペースメーカーを装着されている方
- ・中心静脈カテーテルを挿入されている方（CVポート）
- ・脳室カテーテルを挿入されている方（V-Pシャント術、V-Aシャント術）

②下記の方はマンモグラフィ検査は実施できない可能性があります

- ・乳癌手術で経過観察中の方
- ・身体にカテーテルを挿入されている方

③検査に影響があるため、検査当日は制汗スプレー等のご使用はお止めください。

※ほか、医師の判断により検査を見合わせる場合がございます。

【子宮頸がん検査】 ※必要に応じて健診の予約を変更してください。

検査後に出血がある場合がございます。必要な方はナプキンをご持参ください。

①下記の方は子宮頸癌検査は実施できません

- ・月経終了後3日未満の方
- ・性交渉の経験が無い方
- ・妊娠中、妊娠の可能性のある方

②不妊治療中の方は主治医に確認のうえ検査を実施してください。

主治医の許可がない場合は検査実施できません。

※ほか、医師の判断により検査を見合わせる場合がございます。

※自己採取の後日郵送は承っておりません。



健診前に必ずご確認ください



●下記の項目に該当される方は受診をお控えいただき、改めてご予約下さいますようお願いいたします。

- 過去5日以内に以下の症状がある方
咳、呼吸困難感、全身倦怠感、咽頭痛、鼻閉、鼻汁などの呼吸器症状
頭痛、関節・筋肉痛
下痢、嘔気、嘔吐などの消化器症状
味覚障害、嗅覚障害 など



- 発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5度以上）がある方
現在、発熱がある方、または過去5日以内に発熱があった方（ワクチン接種後の発熱含む）
上記症状が続く場合や基礎疾患（持病）の症状に変化がある方は医療機関にご相談下さい。

●コロナウィルス感染状況による各検査への影響について

コロナウィルスの感染状況の変化により、各検査へ影響が生じる恐れがございます。
検査自体が中止となる場合や、医師により検査を見合わせていただく場合もございますので
ご理解いただきますようお願いいたします。

●コロナワクチン接種後の方

コロナワクチン接種後は副反応に伴い健診結果・診断が影響を受ける可能性がございます。
適切な診断のため接種後から3日以上の間隔をあけて頂く事を推奨いたします。
副反応が起きた方は、体調が十分に回復してから受診することを推奨いたします。

●コロナワクチン接種後の乳がん検診の影響について

- コロナワクチン接種後、副反応として注射した側の脇の下のリンパ節が腫れることがあるため、
乳腺超音波やマンモグラフィの画像診断に影響を及ぼす場合があります。
受診される場合、日本乳癌検診学会では「乳がん検診はワクチン接種前に施行するか、
ワクチン接種後少なくとも4～6週間の間隔を施行する」を推奨しています。
一方、検診の先延ばしによる早期発見の遅れも危惧されるため
「推奨時期でなければ、検診を受けてはいけない」ということではありません。
以上の内容をご理解いただいた上で健康診断をご受診いただくようお願いいたします。
- ワクチン接種後に受診する方は検査前の問診にてワクチン接種歴と
接種部位を伝えていただきますと画像診断の参考にすることが可能です。



～受診に際してのお願い～

- 健診中は各自マスクの着用をお願いいたします。
- 入口等にアルコール消毒液を用意しますので、入退館時や健診中も適宜手指消毒をお願いいたします。
- ※ アルコールを使用出来ない方はお手数ですがハンドソープ等による手洗いをお願いいたします。
- 健診中は定期的に換気を行うため、必要な方はカーディガン等羽織るものをお手元にご用意下さい。
- 受付時間を守っていただき、密集・密接を防ぐことにご協力をお願いいたします。
- コロナウィルスに感染して7日間経過されていない方は胃内視鏡検査が受けられません。
予約変更または当施設までご連絡をお願いいたします。

- **そのほか、今後の感染状況により一部ご案内に変更が生じる恐れがございます。
受診前に必ず報道健保のホームページをご確認ください。**